

年 組 名前：

■切り子

切り子は切り紙細工の一種。美濃和紙という薄い紙を10枚ほど重ねて、手作りの「つきのみ」という刃物や切り出し小刀などを使って、図柄や紋様を切り透かすものなんだ。

全国各地で小正月や盆、祭

典などの年中行事で神仏にささげるものとして伝えられているよ。南アルプス市の六角堂にも護符として伝わるんだ。六角堂の切り子は、地紋に「麻の葉」と呼ばれる細かい模様を使い、とても緻密なのが特徴なんだって。

今も例祭で奉納した後、住



南アルプス市沢登地区の伝統行事「沢登六角堂切り子祭典」が開かれ、伝統の技術を凝らした切り紙細工「切り子」が堂内に奉納された

民に配られているみたい。切り子の保存会もあるんだよ。



地紋「麻の葉」(画面左上)は小さな三角形を組み合わせた模様。ブドウの周囲は「六角」、その上のひし形を組み合わせたものは「麻葉くずし」と呼ばれる

＝南アルプス市沢登

(2021年9月16日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと6面)

問1

『切り子は①の一種です』 ①に入る正しい言葉に○を付けてください。

「 」 寄せ木細工 「 」 切り紙細工 「 」 切り布細工

問2

切り子の作り方について60字前後で説明してください。

.....

.....

.....

問3

県内では、どこの祭典で、切り子細工が奉納されていますか。

.....